



事故情報

タイトル	L P ガス容器の無断撤去に伴うガス漏洩事故				
発生年月日	平成 2 1 年 1 1 月	発生場所	小郡市	ガス種	L P ガス
概要	<p>一戸建て住宅に 5 0 kg 容器 2 本組から高圧ホース・自動切換式調整器を介して L P ガスが供給されていた。そのうちの容器 1 本が、調整器の切替えを行わずに取り外され放置されたため、残された容器から調整器を経由しガスが漏洩した。ガスが漏洩した容器は、前日に交換された予備側の充てん容器であり、その中身の半分以上が漏洩した。</p> <p>原因は、電気設備の基礎工事を請け負った L P ガス設備工事の知識の無い工事業者が、L P ガス販売店の容器撤去を待たずに、施工の邪魔となった L P ガス容器を自ら撤去したことによる。</p> <p>万が一漏れたガスに引火していれば、爆発火災等の大惨事となる恐れもあった。</p>				
対策・改善事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 県は施工業者に対し、L P ガス設備を撤去等する際、ガス販売店へ必ず連絡し施工業者自ら取り外すことのないよう、文書にて厳重注意を行った。 2. 施工業者は、自ら L P ガス設備を取り扱わないよう、社内教育及び協力会社への教育を行った。 3. 県は電気工事関係団体に対し、L P ガス容器の無断撤去に対する注意喚起を文書で行った。 				
写 真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>全景</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>霜が付いた L P ガス容器 (気化により熱が奪われ冷やされた為)</p> </div> </div>				